

さくら組になり、一か月が経ちます。さくらまつりや入園式を経て、「さくら組になった」という気持ちが見られるようになってきました。午睡がなくなったり、疲れが見られる子もいるかと思えます。食後はゆったりと過ごす時間としながら、早寝早起きの生活リズムを整え、元気いっぱい遊んでいきたいと思えます。

さくら組年間目標

- ・身近な社会や自然の環境に自ら関り、豊かな心情や知的好奇心を高める。
- ・就学に向けて基本的な生活習慣や態度が身につくようになることで、進んで集団生活に参加する。
- ・周りの人に対する親しみを深め、集団の中で自己主張をしたり、また人の立場を考えながら行動する。

虫や花、天気などにも興味があり、自然が大好きなさくら組さん。園の近くには総合運動公園もあり、自然に触れる機会をたくさん持てたいと思います。季節ならではの水遊びや雪遊びの中にも不思議がいっぱい！子ども達の「なんで？」の気持ちを大切に、じっくり考えたり調べたりする姿も見守っていきたく思います。

また、年長児は就学に向けての一年です。集団生活の中でのルールを理解し守る大切さ、友達との関わりを深めていく中で、イメージを広げていくこと、友達の話の聞いたり、自分の思いや考えを言葉にしたりして「伝え合う」ことなど、遊びの中でたくさん学んでいくことができるよう関わっていきたく思います。

一年間どうぞ、よろしくお願ひします。 担任一同



桜が満開の頃、一組には「花さかじいさん」から、二組には「花見じゃそうべえ」の絵本に出てくる「ふっかいさん」から団子が届きました。その前の週から園庭から公園を見て「お花見したいね」と話していたので、さっそく準備をして総合運動公園へ行き、お花見をしましたよ。「美味しいからすぐ食べちゃった」「味わって食べたい」と、食べ方はそれぞれですが、団子をもらった感謝の気持ちはしっかりあるようで、「お礼のお手紙かかなくちゃ」と嬉しそうに話していましたよ。

その後、一組では「団子屋さん」が開店。「はなさかじいさんのように餅をつきたい」と、臼と杵を作り、餅つきも楽しんでます。二組ではふっかいさんの花見のごちそうの入ったカゴの中に魚があつたことから「魚屋さん」が開店しました。いろいろな魚が店にあがっていますよ。ラキュールなどを使い、必要な物をどんどん準備していく子ども達です。お店のイメージや子ども達がしたいことの思いを形にできるように、自分の思いを言葉にして伝え、友達同士話し合う場をしっかりと持っていこうと思ひます。

